

5月15日

2つのNEWSに 抗加齢医学を考える。

2018年5月11日に2つの対照的なNEWSがながれた。1つは、大変ショックな出来事であった。オーストラリアの104歳の生物学者グッドオールさんのことである。生きてゆくのが楽しくないとしてスイスでの安楽死を選ばれた。抗加齢医学を勉強している身としては、健康長寿で120歳を目指そうと言っているが、人生の先輩の科学者が100歳を過ぎる頃から楽しくなくなったというインタビューはショックであった。その結果、死を選ばれたということで衝撃を受けた。その直後である、マレーシアの首相にマハティールさんが92歳で再登場したのだ。現在では世界で最高齢の首相ということになる。マハティールさんは、1964年医者から政治家に転向し、81年から22年間マレーシアの首相であった。

見た目の領域についての詳細は18回総会のおりにでも解説するとして、少なくとも、テレビやinternetで観る映像では、若々しく見える。これからのマレーシアをさらにどうかしたいという気概、使命感があるように見えた。この2つのニュースは、今後の抗加齢医学にさらなる課題を突きつけていると思う。

1990年代、マイケル・ジャンセン先生がビタミン革命の著書を出された時、「アンチエイジングはどのようにして死ぬかを研究する学問だ」と、よく私達に講演の冒頭に言われていたが、ますますその重要性がわかってきた。

先人達は、人類の進歩に伴い哲学で説明してきたことを科学として説明できるように進歩させて来た。我々の勉強している抗加齢医学も、老化を哲学や宗教から解き放してさらなる進歩に結びつけて行けるようにできるのだろうか？幸福の追求を目標にして、より大きなテーマに直面することになる。

アナウンスメント 医療法改正に伴う広告宣伝規制 について

6月1日から施行の“医療法改正に伴う広告宣伝規制”について、先だって厚生労働省で日本抗加齢医学会としてお話を聞いてきました。最も重要なポイントは、HPの扱いで、適切な情報を消費者の観点で対応すべきとのこと。詳細は、第18回総会で、5月26日（土）10:00～10:30教育講演の中で大慈弥裕之先生、5月27日（日）13:20-14:20総会緊急企画で斉藤健一郎弁護士に、それぞれご講演をいただき、学会員に周知徹底を図りたいと思います。

第18回日本抗加齢医学会総会の案内



第18回日本抗加齢医学会総会が近付いてきました。

medical tribuneでも、日本抗加齢医学会が取り上げていただいています。

<<http://www.mediproduce.com/18jaam/>>

今回、テーマにさせていただいたのは、環境です。抗加齢医学では予防医学、横断的、実践的であることを柱としていますが、従来の運動・食事・精神の3本柱では対応が十分でないと考え、環境を第4の柱とすべきと思っています。

近畿大学にアンチエイジングセンターを作っていただき 10 年となり、アンチエイジングは、受精の瞬間から始まると考えるようになりました。DNA の重要性は当然ながら、遺伝的因子より環境因子がより重要と考えられつつあります。運動・食事・精神・環境が、エピジェネティックな調節でコントロールされることが明らかにされつつあります。環境因子の重要性を皆さんと考えて見たいと追います。今までつながっていなかった建築と健康という領域も機能性表示に手がとどく時代が来そうです。さらに人生 100 年時代は我々はどのように過ごせばいいのか、環境という意味では人とのつながりや金融老年学も少し勉強して見たいと思いいくつかのプログラムを加えることができました。抗加齢医学のさらなる発展のきっかけになればと思います。

さらに、この観点で、抗加齢協会とジョイントして、2025 年の EXPO Osaka 2025 を目指して、健康都市宣言もしたいと思います。

多くの方がご参加いただければ幸いです。

山田 秀和 近畿大学アンチエイジングセンター

2018 年 4 月 25 日

4 月 25 日は DNA DAY !!

ジェームスワトソン、フランシスクリック、が DNA の二重螺旋構造についての論文を Nature に論文（*）を発表した。この 1953 年の日（4 月 25 日）を記念して、DNA DAY としている。 2003 年

には 1 回限りの祝日として米国の上院と下院でも祝われたという。2003 年以降、米国ヒトゲノム研究所(NHGRI) が主催で 4 月 25 日を中心に DNA についてのイベントを行っており、国際的なネットワークで、多くの方に DNA との付き合い方をしてもらおう運動を行っている。



日本抗加齢医学会も、ぜひ DNA DAY を祝いたい。

DNA を知ること、我々自身を知り、うまく対応する（運動・食事・精神・環境）ことで、健康寿命をのばしたい。 DNA トレーナーを目指そう！

なお、ワトソン先生（1928 年 4 月 6 日 生）は、老化のメカニズムに大変興味を持たれており、2009 年から、AGINGSCIENCES™ -Anti-Aging Fire wall に A weblog on the sciences and practices of living healthily very long – perhaps hundreds of years. としてブログで、現在の老化関係の論文を考察されており、大変勉強になります。

* Molecular Structure of Nucleic Acids: A Structure for Deoxyribose Nucleic Acid J. D. WATSON
<<https://www.nature.com/articles/171737a0#auth-1>> & F. H. C. CRICK
<<https://www.nature.com/articles/171737a0#auth-2>> Nature 171, 737–738 (25 April 1953)

山田 秀和 近畿大学アンチエイジングセンター
